

「生きる」茅野市自殺対策行動計画（案）に関する
パブリックコメントにお寄せいただいたご意見と市の考え方

茅野市が制定を進めている「 「生きる」茅野市自殺対策行動計画（案） 」に関するパブリックコメントを実施したところ、下記のとおり貴重なご意見をいただきました。

いただいたご意見の概要とそれに対する市の考え方をまとめましたので、公表いたします。

記

○パブリックコメントの実施状況

1 意見の募集期間	2 意見の提出者数と件数		3 意見の提出方法別人数				
	提出者	件数	メール	郵送	F A X	持参	計
平成30年11月26日(月) ～12月25日(火)	1人	1件	1人	0人	0人	0人	1人

4 いただいたご意見とそれに対する市の考え方

No.	該当する箇所等	いただいた意見の概要	市の考え
1	<p>P30 児童生徒の SOS の出し方教育</p> <p>P20 自殺対策を支える人材育成の強化</p> <p>P17 自殺対策の普及と啓発</p> <p>P40 勤務問題対策</p>	<p>こどもや青少年には、命の尊さの教育が必要だと思います。</p> <p>産後・子育て・更年期・初老期・老年期の気鬱には、外からの押し付けでない話し相手が必要だと思います。</p> <p>日頃から友人等との交流等で思いをはきだすことができる環境を整えることが大事だと思います。</p> <p>過労・いじめには、休息や退避の必要性の教育が必要だと思います。</p>	<p>学校での人権教育に合わせ SOS の出し方教育を行っていきます。</p> <p>ゲートキーパー学習会を実施し、悩みを抱えている人の存在に気づき、思いに寄り添い、声をかけ、話を聞き、必要に応じて専門家につなぎ、見守っていくことができる人を増やす取組を推進します。</p> <p>命や暮らしの危機に陥った場合には誰かに援助を求めてよいことなど、心の健康づくりの正しい知識の啓発を図ります。</p> <p>勤務問題については、市でメンタルヘルス出張講座を実施していますので、企業への周知を図ります。</p> <p>労働問題についての相談窓口を周知していきます。</p>